

徘徊老人

平成28年10月25日発行
発行 龍ヶ崎市回想法センター
龍ヶ崎市平台5-9-7
電話・FAX 0297-65-4443
Email pia-kaiso@etude.ocn.ne.jp
hp www.piakaiso.sakura.ne.jp

温かなお鍋が恋しい季節に

みんなで歌えばなを楽し

徘徊騒動

認知症家族会あおぞら、笑顔屋に通ってくる高齢者や認知症の方やその家族の方とおしゃべりを楽しんでいます。話の中に「デイサービスを使っても介護の負担が軽くなるわけではない」「私の人生介護で終わらせたくない。自分も楽しめる居場所が欲しい」「認知症だからと分かっているけど毎日のことだからついつい憎らしくなり、とげとげ言葉を浴びせてしまい自分が嫌になる」と。

そこで思いついたのが『うたごえ広場』です。おしゃべりサロンでも笑顔屋でも話が途切れたときは誰ともなく歌う歌で、又、話に花が咲だします。「歌はいいみんなで歌えばもっといい」の言葉通り、歌には人を笑顔にする不思議な力があるようです。デイサービスを早退して息子さんと一緒にうたごえ広場に参加された85歳の女性は、「サントワマミー」をリクエストし、かすかな声ですが皆さんと一緒に歌詞を口ずさんでいました。飛び入りでハーモニカで伴奏をしてくださった女性、パソコン操作を手伝ってくれた方など、皆さまに助けられて楽しいうたごえ広場になりました。アタフタするスタッフを暖かく支えて下さいました皆様に感謝しています。今後ともよろしく願います。

先日、家を出た男性が行方不明になりました。徘徊でした。男性は、誰とでも冗談を交えながら普通に会話ができます。時々帰り道がわからなくなる事があり、家族は携帯電話とGPS（セコム）を持たせて外出させていました。その日は家族が寝ている朝早く何も持たずに家を出てしまいました。背筋もしゃんと伸びさっそうとした歩き方の元アスリート。警察の方からも「徘徊老人」に見えないので声をかけづらいと言われていた男性です。家族は徘徊早期発見グッズ【ID-insole アイディーインソール】を装着した靴を履かせていましたが、その靴は下ろしたばかりの新しいもので、まだ【グリーンチャーム】は付けていなかったのです。2日目の午後から認知症家族会あおぞらが男性の顔写真を持って市民に呼びかけをし、その日の夕方に無事発見保護されました。認知症家族会あおぞらでは「一声かけ運動」を行っており、男性が【ID-insole アイディーインソール】と一緒に【グリーンチャーム】を付けていたなら警察の方も男性を見かけたら声をかけることができたし、もっと早く発見できたのではと思われる徘徊騒動でした。グリーンチャームの画像です



11月のお知らせ

- おしゃべりサロン 11月14日(月)、28日(月) 市役所地下食堂 2時から4時
認知症家族会・あおぞら 11月2日(水) 市民活動センター・多目的室 13時30分~15時
うたごえ広場 11月10日(木) ショッピングセンターリブラ1階 2時から4時
笑顔屋 11月16日(水) ショッピングセンターリブラ1階 10時30分~12時
川柳カフェ 11月19日(土) ショッピングセンターリブラ1階 10時30分~12時
問い合わせ先 龍ヶ崎市回想法センター 080-4209-5708